

ダクトイル鉄管管路の施工管理システム



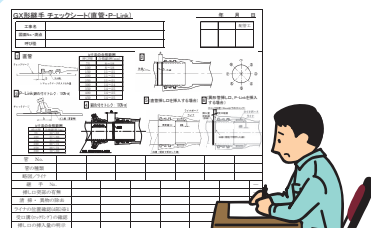
これまでの施工管理



施工経験の有無で
施工品質が変化する



工事書類の作成・管理に
多くの時間が費やされている

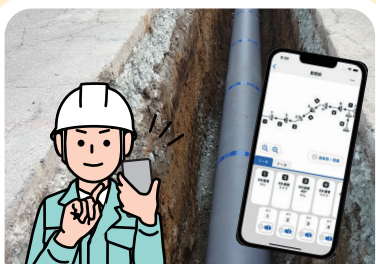


チェックシートの記入が大変
紙を現場に持ち込みたくない



これらの課題を解決するため、施工管理をデジタル化する
『**施工管理システム**』の導入を推奨します！

これからの施工管理



施工管理はスマホアプリの
ガイダンスに従って誰でも簡単に



システムで継手チェックシート等の
施工管理書類を自動作成



クラウド上で書類を一括管理
いつでもどこでも閲覧可能に

－ 水道管路工事の施工管理の DX － 担い手確保に貢献

施工管理システムの導入効果

① 施工品質の維持・向上

- 確実な施工管理による施工ミス防止
- 書類の自動作成により、転記ミス等を防止

② 業務の効率化

- ICT活用による生産性向上
- WEBで工事の進捗状況を共有



一般社団法人
日本ダクトイル鉄管協会

施工管理システムの操作の流れ

1 工事内容の確認・基本情報の入力

当該工事の登録・選択



工事の基本情報を入力



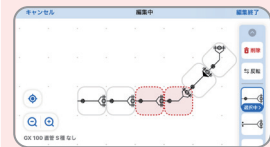
2 配管図作成

当該工事日に配管予定の配管図を作成し、管番号や継手番号を付与



POINT

エラーチェック機能
入力漏れや誤入力には
着色表示



3 接合チェック

ガイダンスに従い
接合チェック結果を入力



POINT



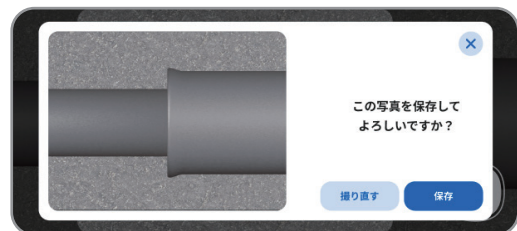
接合要領書に定められた
正しい施工手順に従い、
施工情報を入力可能



エラーチェック機能
入力漏れや誤入力には
着色表示

4 写真管理

接合後に継手写真を撮影
撮影時刻等の情報とともに一覧表示できる



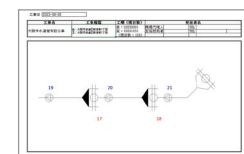
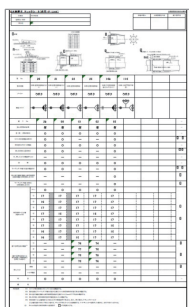
5 書類の自動作成

工事現場で携帯端末に入力した施工情報に基づき、施工管理書類が自動で作成される

工事日報



管割図



継手チェックシート
(ダクタイル鉄管協会が定める
様式に準拠)

【施工管理システムで作成される施工管理書類例】

クラウドサーバー上に蓄積された書類データが
専用サイトから閲覧・ダウンロード可能

